



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月9日

上場取引所 東

上場会社名 イノテック株式会社

コード番号 9880 URL <https://www.innotech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 大塚 信行

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 奥津 明洋 TEL 045-474-9000

四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月11日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	19,471	△1.5	854	△32.3	1,206	△21.0	833	△9.7
2023年3月期第2四半期	19,763	4.8	1,261	△24.9	1,528	△21.7	923	△34.4

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,342百万円 (△24.4%) 2023年3月期第2四半期 1,774百万円 (△5.7%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年3月期第2四半期	62	75	61	79
2023年3月期第2四半期	70	39	68	58

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	46,450	52.9	25,183	52.9	25,183	52.9
2023年3月期	43,629	54.1	24,589	54.1	24,589	54.1

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 24,576百万円 2023年3月期 23,605百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2024年3月期（予想）	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	42,000	8.7	2,500	7.8	2,900	16.9	1,950	17.0	145	20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正につきましては、本日（2023年11月9日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	13,700,000株	2023年3月期	13,700,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	269,918株	2023年3月期	558,918株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	13,278,787株	2023年3月期2Q	13,114,879株

(注) 期末自己株式数には、「株式給付信託（J-ESOP）」に係る信託E口が保有する当社株式（2024年3月期2Q 42,000株、2023年3月期 42,000株）が含まれております。また、信託E口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております（2024年3月期2Q 42,000株、2023年3月期2Q 9,869株）。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について）

当社は、2023年11月10日に機関投資家向けの四半期決算説明会をWEBでのライブ配信にて開催する予定です。なお、当日使用する四半期決算補足説明資料は決算発表後、また、その説明内容については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(セグメント情報)	9
(収益認識関係)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費や設備投資を中心に緩やかな回復基調で推移したものの、物価の上昇やサービス業を中心とした労働需給のひっ迫などの影響が懸念されるほか、ウクライナ情勢の長期化や米中摩擦などの地政学的リスク、中国経済の減速や欧米での金融引き締めによる景気後退懸念など、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループにおける当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、システム・サービス事業が堅調に推移したものの、テストソリューション事業が低迷したことなどから、売上高19,471百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益854百万円（同32.3%減）、経常利益1,206百万円（同21.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益833百万円（同9.7%減）となりました。

報告セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

[テストソリューション事業]

テストソリューション事業は、半導体メモリー市場等の顧客を中心に当社グループのエンジニアリング力を活かし、高付加価値製品の提供に注力するとともに、顧客ニーズに対応した製品の開発やメモリー以外の周辺ソリューションの拡大に積極的に取り組んでまいりました。自社製テストシステムは、新製品の販売が堅調だったものの、半導体市況低迷に伴う顧客の投資抑制によりメモリー向けテスターの需要が落ち込んでいることから、大幅な減収となりました。台湾のSTAr Technologies, Inc. は、市況低迷によりプローブカードの販売が伸び悩んだものの、信頼性試験装置の販売が堅調に推移し増収となりました。

その結果、当事業の売上高は6,916百万円（前年同期比11.0%減）、セグメント利益は80百万円（同89.3%減）となりました。

[半導体設計関連事業]

半導体設計関連事業は、新規顧客の開拓や既存顧客との関係強化を図るなど積極的な営業活動を行い、売上拡大及び収益の安定化に努めてまいりました。EDA他については、主力商品である半導体設計用（EDA）ソフトウェアの新規顧客向け販売や既存顧客からの受注が概ね堅調に推移したものの、一部商品の取り扱い終了に伴い減収となりました。三栄ハイテックス株式会社のLSI設計受託ビジネスは、国内における主力顧客の需要が堅調だったことに加え、海外事業も主にAI開発支援サービスが概ね順調に推移したことから増収増益となりました。一方、株式会社モーデックのシミュレーションモデル製品販売や設計支援サービスは半導体や自動車関連向けの受注が伸び悩み減収となりました。

その結果、当事業の売上高は6,364百万円（前年同期比5.7%減）、セグメント利益は323百万円（同1.0%減）となりました。

[システム・サービス事業]

システム・サービス事業は、当社グループのエンジニアリング力を活かし、特徴ある製品の開発やサービスの提供に注力するとともに、展示会やWEBを活用し新規顧客の獲得を図るなど積極的な営業活動を行ってまいりました。自社製CPUボードやBOX型コンピューターなどの組込み製品は、社会インフラや産業機械向けなどを中心とした需要が引き続き高いことに加え、防衛やセキュリティ関連向けも伸長し増収となりました。アイティアアクセス株式会社は、決済端末の需要が増加したことに伴いクラウド決済サービスも堅調に推移し増収増益となりました。ガイオ・テクノロジー株式会社は、自動車関連の需要が回復傾向となったことにより、車載向け組込みソフト検証ツール販売及びエンジニアリングサービスはいずれも前年同期実績を上回り増収となりました。株式会社レグラスは、受託開発が概ね堅調だったことや、AIカメラシステムの量産販売も増加したことなどにより増収となりました。

その結果、当事業の売上高は6,189百万円（前年同期比18.0%増）、セグメント利益は681百万円（同22.2%増）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は46,450百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,821百万円増加いたしました。これは主に、商品及び製品や現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産が増加したことなどによるものであります。

一方、負債は21,266百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,227百万円増加いたしました。これは主に、1年内償還予定の社債が減少したものの、前受金や短期借入金が増加したことなどによるものであります。

純資産は25,183百万円となり、前連結会計年度末に比べ593百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金や為替換算調整勘定が増加したことなどによるものであります。この結果、自己資本比率は52.9%となり、前連結会計年度末に比べ1.2ポイント減少いたしました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、当第2四半期連結累計期間の実績及び最近の業績動向を踏まえ、2024年3月期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、2023年11月9日付で別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,598,397	7,003,424
受取手形、売掛金及び契約資産	9,665,796	9,984,654
商品及び製品	4,839,267	5,719,434
仕掛品	1,349,057	1,624,988
原材料	1,917,086	2,224,263
その他	1,593,453	2,182,422
貸倒引当金	△5,525	△5,134
流動資産合計	25,957,534	28,734,053
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,736,726	8,803,644
減価償却累計額	△5,296,141	△5,441,092
建物及び構築物 (純額)	3,440,585	3,362,552
土地	5,848,453	5,848,453
その他	4,714,190	4,621,261
減価償却累計額	△2,540,060	△2,306,306
その他 (純額)	2,174,129	2,314,955
有形固定資産合計	11,463,168	11,525,961
無形固定資産		
のれん	1,005,860	935,375
その他	1,231,053	1,281,923
無形固定資産合計	2,236,914	2,217,298
投資その他の資産		
投資有価証券	1,734,408	1,928,398
その他	2,237,239	2,044,715
投資その他の資産合計	3,971,647	3,973,113
固定資産合計	17,671,730	17,716,373
資産合計	43,629,265	46,450,426

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,053,286	2,808,042
短期借入金	5,240,966	6,783,779
1年内償還予定の社債	2,200,000	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	630,016	803,288
未払法人税等	439,423	380,554
前受金	3,118,406	5,259,161
賞与引当金	317,395	498,823
役員賞与引当金	6,200	7,275
その他	2,062,759	1,241,431
流動負債合計	17,068,453	18,782,356
固定負債		
長期借入金	1,073,280	1,560,000
役員退職慰労引当金	174,453	159,533
株式給付引当金	18,598	27,254
退職給付に係る負債	301,560	320,561
その他	402,931	417,080
固定負債合計	1,970,824	2,484,429
負債合計	19,039,278	21,266,785
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,517,159	10,517,159
資本剰余金	4,242,744	4,030,923
利益剰余金	8,697,421	9,069,300
自己株式	△651,358	△307,948
株主資本合計	22,805,967	23,309,435
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	100,295	183,147
繰延ヘッジ損益	△44,960	5,366
為替換算調整勘定	756,761	1,087,664
退職給付に係る調整累計額	△12,686	△9,548
その他の包括利益累計額合計	799,409	1,266,629
新株予約権	128,849	21,730
非支配株主持分	855,760	585,845
純資産合計	24,589,987	25,183,640
負債純資産合計	43,629,265	46,450,426

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	19,763,849	19,471,374
売上原価	13,547,663	13,472,983
売上総利益	6,216,185	5,998,390
販売費及び一般管理費	4,954,468	5,143,990
営業利益	1,261,717	854,399
営業外収益		
不動産賃貸料	225,669	234,075
為替差益	276,873	281,661
その他	45,803	100,545
営業外収益合計	548,346	616,282
営業外費用		
不動産賃貸費用	164,071	188,822
その他	117,920	75,185
営業外費用合計	281,992	264,008
経常利益	1,528,071	1,206,673
特別利益		
固定資産売却益	—	1,612
特別利益合計	—	1,612
税金等調整前四半期純利益	1,528,071	1,208,286
法人税等	606,979	345,498
四半期純利益	921,091	862,788
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,067	29,500
親会社株主に帰属する四半期純利益	923,159	833,287

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	921,091	862,788
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,101	82,852
繰延ヘッジ損益	111,515	50,327
為替換算調整勘定	731,525	343,239
退職給付に係る調整額	1,596	3,137
その他の包括利益合計	853,740	479,556
四半期包括利益	1,774,832	1,342,344
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,753,298	1,300,507
非支配株主に係る四半期包括利益	21,533	41,836

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,528,071	1,208,286
減価償却費	601,603	634,250
のれん償却額	118,863	118,309
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△55	△391
賞与引当金の増減額 (△は減少)	233,698	164,114
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	17,724	△909
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	—	8,656
受取利息及び受取配当金	△9,095	△17,888
支払利息	20,910	44,078
為替差損益 (△は益)	△219,058	△329,265
投資事業組合運用損益 (△は益)	32,884	21,703
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,138,188	△13,029
棚卸資産及び前渡金の増減額 (△は増加)	△1,332,949	△1,560,196
仕入債務の増減額 (△は減少)	389,226	△361,275
前受金の増減額 (△は減少)	1,832,860	2,094,278
その他	△202,921	△869,771
小計	△126,425	1,140,949
利息及び配当金の受取額	8,579	17,997
利息の支払額	△20,836	△44,238
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△562,498	△470,289
営業活動によるキャッシュ・フロー	△701,180	644,419
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△120	△147,440
有形固定資産の取得による支出	△691,848	△296,446
無形固定資産の取得による支出	△265,879	△268,926
長期前払費用の取得による支出	△61,112	△27,243
投資有価証券の取得による支出	△50,060	△60
投資事業組合からの分配による収入	106,462	—
保険積立金の積立による支出	△39,023	△16,400
保険積立金の解約による収入	185,734	120,778
その他	△1,815	△1,582
投資活動によるキャッシュ・フロー	△817,662	△637,320
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,456,508	1,334,874
長期借入れによる収入	—	1,000,000
長期借入金の返済による支出	△240,008	△340,008
社債の償還による支出	—	△1,200,000
配当金の支払額	△458,310	△459,657
非支配株主への配当金の支払額	△44,833	△22,500
非支配株主への払戻による支出	—	△306,826
その他	△885	△4,589
財務活動によるキャッシュ・フロー	712,470	1,292
現金及び現金同等物に係る換算差額	294,433	207,971
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△511,940	216,363
現金及び現金同等物の期首残高	6,480,661	6,134,616
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,968,721	6,350,979

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第2四半期連結会計期間において、当社役員の退任に伴うストック・オプション行使により自己株式を286,000株、当社役員に対する譲渡制限付株式報酬として自己株式を15,000株処分したため、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が211,704千円、自己株式が343,409千円それぞれ減少しております。

また、連結子会社であるSTAr Technologies, Inc.の株式を追加取得したため、当第2四半期連結累計期間において資本剰余金が116千円減少しております。

この結果、第2四半期連結会計期間末において資本剰余金が4,030,923千円、自己株式が307,948千円となっております。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、STAR-PROBE MICROTECH PTE. LTD.は清算終了したため、当第2四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリュ ーション事業	半導体 設計関連事業	システム・ サービス事業	計		
売上高						
テスター	4,046,987	—	—	4,046,987	—	4,046,987
STAr Technologies	3,724,040	—	—	3,724,040	—	3,724,040
EDA他	—	4,668,094	—	4,668,094	—	4,668,094
三栄ハイテックス	—	1,929,109	—	1,929,109	—	1,929,109
モーデック	—	152,175	—	152,175	—	152,175
組込みシステム他	—	—	1,080,536	1,080,536	—	1,080,536
アイティアアクセス	—	—	2,349,407	2,349,407	—	2,349,407
ガイオ・テクノロジー	—	—	1,640,451	1,640,451	—	1,640,451
レグラス	—	—	173,045	173,045	—	173,045
顧客との契約から生 じる収益	7,771,028	6,749,379	5,243,441	19,763,849	—	19,763,849
外部顧客への売上高	7,771,028	6,749,379	5,243,441	19,763,849	—	19,763,849
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	29	5,616	5,667	△5,667	—
計	7,771,049	6,749,408	5,249,057	19,769,516	△5,667	19,763,849
セグメント利益	750,997	327,060	557,656	1,635,714	△373,996	1,261,717

(注) 1. セグメント利益の調整額△373,996千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△375,763千円及び棚卸資産の調整額1,767千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	テストソリューション事業	半導体 設計関連事業	システム・ サービス事業	計		
売上高						
テスター	1,165,723	—	—	1,165,723	—	1,165,723
STAr Technologies	5,751,143	—	—	5,751,143	—	5,751,143
EDA他	—	4,199,466	—	4,199,466	—	4,199,466
三栄ハイテックス	—	2,054,432	—	2,054,432	—	2,054,432
モーデック	—	110,873	—	110,873	—	110,873
組込みシステム他	—	—	1,402,919	1,402,919	—	1,402,919
アイティアアクセス	—	—	2,652,376	2,652,376	—	2,652,376
ガイオ・テクノロジー	—	—	1,945,302	1,945,302	—	1,945,302
レグラス	—	—	189,135	189,135	—	189,135
顧客との契約から生じる収益	6,916,867	6,364,772	6,189,734	19,471,374	—	19,471,374
外部顧客への売上高	6,916,867	6,364,772	6,189,734	19,471,374	—	19,471,374
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	746	18,862	19,609	△19,609	—
計	6,916,867	6,365,519	6,208,596	19,490,983	△19,609	19,471,374
セグメント利益	80,332	323,639	681,339	1,085,311	△230,911	854,399

(注) 1. セグメント利益の調整額△230,911千円には、セグメント間取引消去37千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△232,016千円及び棚卸資産の調整額1,066千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、(セグメント情報)に記載のとおりであります。